

地域コミュニティづくりを考える・・・

～自律する生徒を育てるために 前進します～

#コロナ禍で知った地域連携教育の難しさ

コロナ禍でいろんな地域行事が中止になっています。特に、琴海地区は、地域を盛り上げようとする機運が高く、祭りやスポーツ行事などが多く開催され、中学生も楽しみ参加していました。

その中で、大人たちの思いや優しさに触れ、琴海地区のすばらしさに気づいたり、琴海地区に住んでよかったと思ったりするなど、地域を愛する心が子供たちに育まれてきたのだと思います。このような地域の温かい風土が子供たちの健やかな成長に大きく影響してただけに、「コロナ禍だから、仕方がない」で簡単にはすましてならないと思っておりました。

中学校においても、「地域ペーロン参加」や「職場体験活動」など、地域の方の支援をいただきながら、地域貢献のきっかけとなる活動を教育活動の中にこれまで仕組んできました。

しかし、今回のコロナ禍は、これまでの学校の取組の脆弱(ぜいじゃく)さを浮き彫りにしました。「地域連携」という名のもとに取り組んできた活動ができなくなり、地域との繋がりが途絶えてしまったのです。

#学校の教育カリキュラムを地域に開く

このままでは、子供たちの学びを止めてしまう。これまでイベント的なことを通して地域との繋がりを築くことを中心にやってきたことを見直す時期に迫られました。

そこで、琴海地域センターの濱口さんに電話して、「現在地域で取り組んでいるもので、琴海中生徒が参加したり、何か提案出来たりするものはないか」尋ねてみました。

行事などに参加したり、ゲストティーチャーとして来校していただいたりするこれまでの方法ではない、地域貢献できるものはないか投げかけてみたのです。

そして、返ってきたのが、現在琴海地区で進めている「地域コミュニティを支えるしくみづくり」でした。

早速、地域担当の濱口さんに来校いただき、本校担当の今田教諭とが協議し、2年生の総合的な学習の時間のカリキュラムを再計画し直して進めることにしました。

#「地域力」がとても大切

琴海地区に、どんな町になってほしいか?という質問にいくつかのグループから出た意見を見ると・・・

- 公共の場がいつもきれいで、交通の便が発達して住みやすい町
- 子供が賑やかで近所の人との交流がいっぱい町
- 便利できれいな町、暮らしやすい町
- 環境問題がなく、にぎわっている町



現在、地域では、自治会をはじめいろいろな団体が自分たちの暮らしを守るために活動しています。

しかし、人口減や課題の複雑化・多様化により対応が厳しくなっていくことは予想がつきます。そんな時に、私たちは行政が対応してくれるのが当たり前とってしまっています。

でも、それは違うのです。やはり、自分たちの生活は自分たちで守っていく「地域力」がとても大切になってくるということです。

#地域に貢献する自律した大人に

今回、子どもたちは自分たちにできることはないかを考えました。当然、子どもたちは、いずれはどこかの地域に住むことになります。その時に、例えば、何か問題が起こった時に、行政が悪いとか、どこどこが悪いなど、苦情が先立つのではなく、自分たちでできることを、まずはやろうという建設的な意見や気持ちをもった人になってくれるのではないかと思います。

なお、総合的な学習の時間の「地域学習」については、「琴海地域センターこすもすだより」に掲載してもらっていますので、どうぞ楽しみにごらんください。

校則の見直しについて

現在、校則の在り方について全国的な話題となっておりますが、本県・本市でも校則の見直しを進めるよう通知による指導が 있습니다。

本校では、校則を「琴海中学校のルール」として明文化し、これまで新入生説明会や新年度の学級指導において子供たちと確認をしています。

これまで生徒会と教員との共通理解のもと、ルールについては必要最低限の表記にとどめ、子どもたちも守ってきました。

しかし、昨年度の生徒総会で女子の前髪の長さやインナーについて見直しの要望が提案され、生徒会の意見をもとに職員でも協議し、ルールの改正を行いました。

このように、生徒会から要望等があればその都度協議し、ルールの改善をこれまで行ってきたところです。

そもそも校則は、「生徒が真面目な集団生活を送るためにある一定必要なものであること」「社会規範の遵守について必要な指導(社会に出てからルールを守れる大人になる訓練)」であると考えます。つまり校則は生徒の将来のためにあるというもので、教育的意義のあるものとされています。

今回の校則見直しの主旨は、校則の内容が生徒の実情、保護者の考え、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか。そして、校則を守るか守らないか、ルールを守ることが大事だということのみに意識が飛んでいないか。ということです。

そこで本校では、先日の10月25日(月)に育友会役員の皆様に集まいただき、琴海中学校のルールを確認し、見直すところがないか意見をお聞きしました。

役員さんや教員から出た意見として

○頭髪のツーブロックについて

○女子の眉毛を揃えることについて

○下着の色や名札の縫い付けについて

以上について、基準や方法などの要望も含めていただきました。

今後は、生徒会でも協議して、最終的には校長の名のもとに、よりより琴海中学校のルールを示していきたいと思ひます。

大事なのは、校則を自分のものとして捉え、自主的に守るように指導していくこと、そして、子供の自律を促すことだと思ひています。

11月 行事予定

日	曜	行 事
1	月	1,2年教育相談、生徒会評議員会生活アンケート
2	火	1,2年 教育相談
3	水	文化の日
4	木	3年三者面談、1・2年教育相談 テスト前部活動中止
5	金	3年三者面談
6	土	
7	日	ロボコン県大会
8	月	3年三者面談、3年写真撮影
9	火	3年三者面談
10	水	3年三者面談
11	木	期末テストⅠ
12	金	期末テストⅡ、「2年生がん教育」
13	土	
14	日	尾戸地区話し合い(14:00~琴海北部研修センター)
15	月	3年模擬選挙
16	火	修学旅行
17	水	修学旅行、1年生平和フィールドワーク
18	木	修学旅行
19	金	選挙運動開始
20	土	形上地区話し合い(13:00~琴海北部研修センター)
21	日	家庭の日 長浦地区話し合い(14:00~琴海文化センター)
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	
25	木	読み読みの時間
26	金	人権講演会
27	土	
28	日	長浦小 150周年記念式典 村松地区話し合い(9:30~琴海南部体育館)
29	月	2年生認知症講座
30	火	生徒会役員選挙

今回、地域コミュニティづくりを学んだ生徒たちが、11月に予定されている4地区での話し合いに数名参加してくれることになりました。保護者の皆様もぜひ参加して子供たちを応援してください。